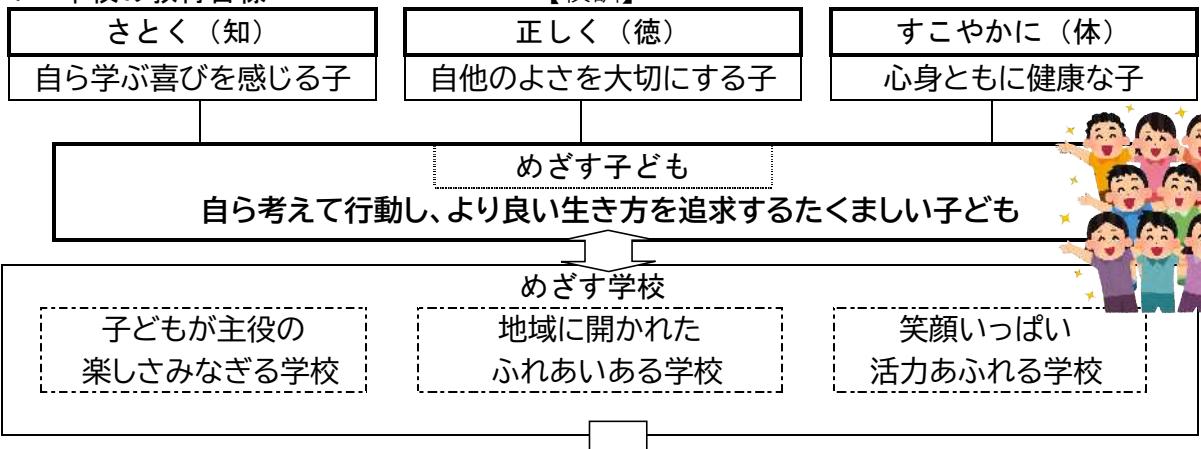


令和5年度 豊坂小学校 学校教育の方針

R 5. 4. 3

1 本校の教育目標



“あこがれ” 見つけ 「豊坂笑楽校」

あいさつ・ありがとうを笑顔で言える まっていると言える・まっている人を助けられる
がむしゃらに取り組み、楽しむことができる れいせいに話を聞き、判断ができる

2 経営方針

- ア 「あこがれ」を大切にしつつ、子ども一人一人を伸ばす創意工夫した教育活動を展開することで、知・徳・体のバランスのとれた豊かな人間性を育む。
- イ 子ども理解に努め、全校の子どもを全職員で育てる。特別な支援等の必要な子どもに対しては、保護者や関係機関と連携して共通理解を図り、適切な支援・指導にあたる。
- ウ 教育活動を公開し、家庭・地域・学校が一体となって、子どもの健全育成や安心・安全を確保する学校経営を展開する。

3 本年度の重点努力目標

ア 知恵づくり（知）

- ・ 学区の「人・もの・こと」を生かした問題解決的な学習や体験活動、自ら考え、試行錯誤する場の設定等、子どもの思考に即した単元構想をもとに授業を展開し、学ぶことの楽しさや成就感を味わわせる。
- ・ わかる・できる授業づくりの推進とアセスメントの活用により、学習内容の定着や学力向上を図り、学びに対する意欲を高める。
- ・ 各教科において言語活動（特に「話す・聞く」）を充実させ、表現力の育成を図る。
- ・ 発達段階に沿ったキャリア教育を推進し、自分らしい生き方を実現させる力を育成する。

イ 心づくり（徳）

- ・ 自分と友だちのよさを認め合い、高め合う温かい学級集団、人間関係づくり（エンカウンターの活用）に努め、異学年交流（縦割り活動、遊学の推奨等）により「あこがれ」の連鎖を生み出す。
- ・ 生き方を考え、話し合う道徳教育を推進し、豊かな心情と道徳的実践力を育む。
- ・ 体験活動や縦割り活動、地域の方とのふれあいを通して、思いやりや感謝の心を育てる。
- ・ 読書活動や読み聞かせ活動を通して、読書への意欲を高め、豊かな感性を育む。

ウ 体づくり（体）

- ・ 食育・健康教育の推進と家庭との連携により、基本的な生活習慣の確立を図り、体と心の健康を育む力を高める。
- ・ チャレンジタイム（業間スポーツ）や自由遊びの時間を通して、楽しく体を動かし、たくましく生きる体力の増進を図るとともに、仲間とともに活動する楽しさを味わわせる。
- ・ 相撲大会、縄跳び大会等の伝統行事を通じ、地域と連携して運動に親しむ意欲を高める。